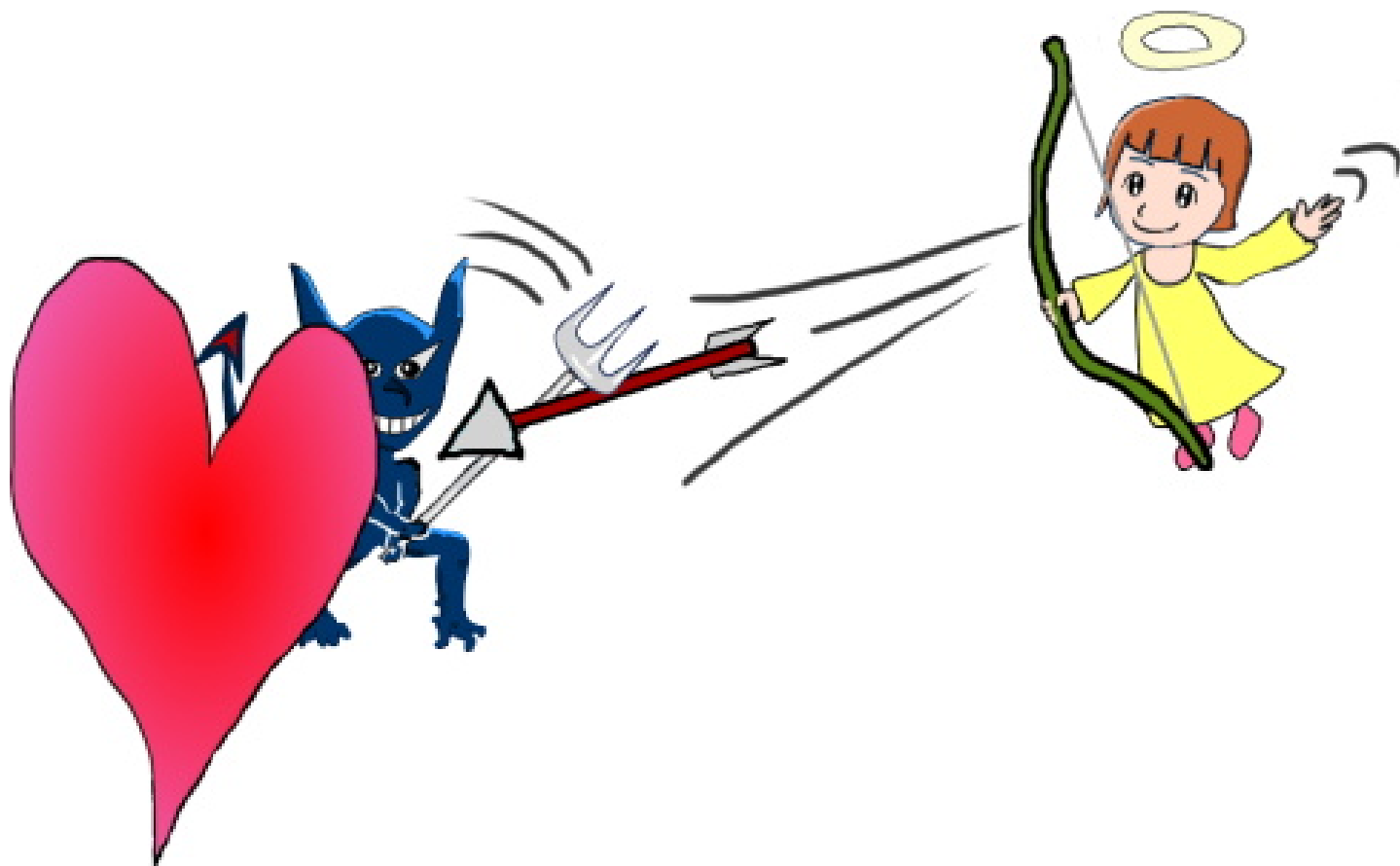


# 善悪と愛憎



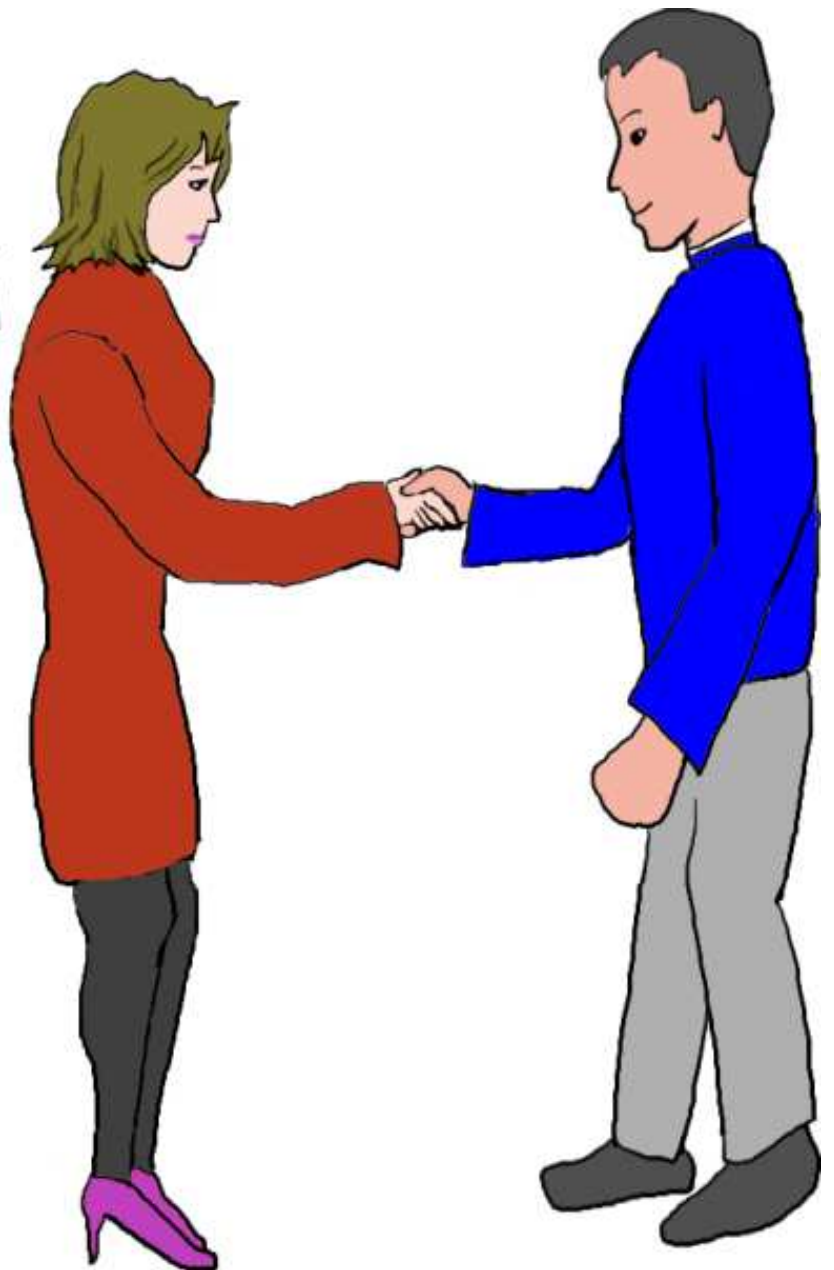
## 東郷 潤

(注) この絵本は、勸善懲悪や一日一善といった道徳なり、キリスト教の聖書の「悪を憎み、善を愛せよ」(アモス5:15)、「悪を憎み、善に親しみなさい」(ローマ12:9)といった教えについて書いたものではありません。

誰かと会うたびに、その人が善い人か  
悪い人か、考える人がいました。

この人は本当  
は、善い人な  
のかしら？

それとも  
悪い人？



ところで、彼女は、ずっとこんな教育を受けてきました。



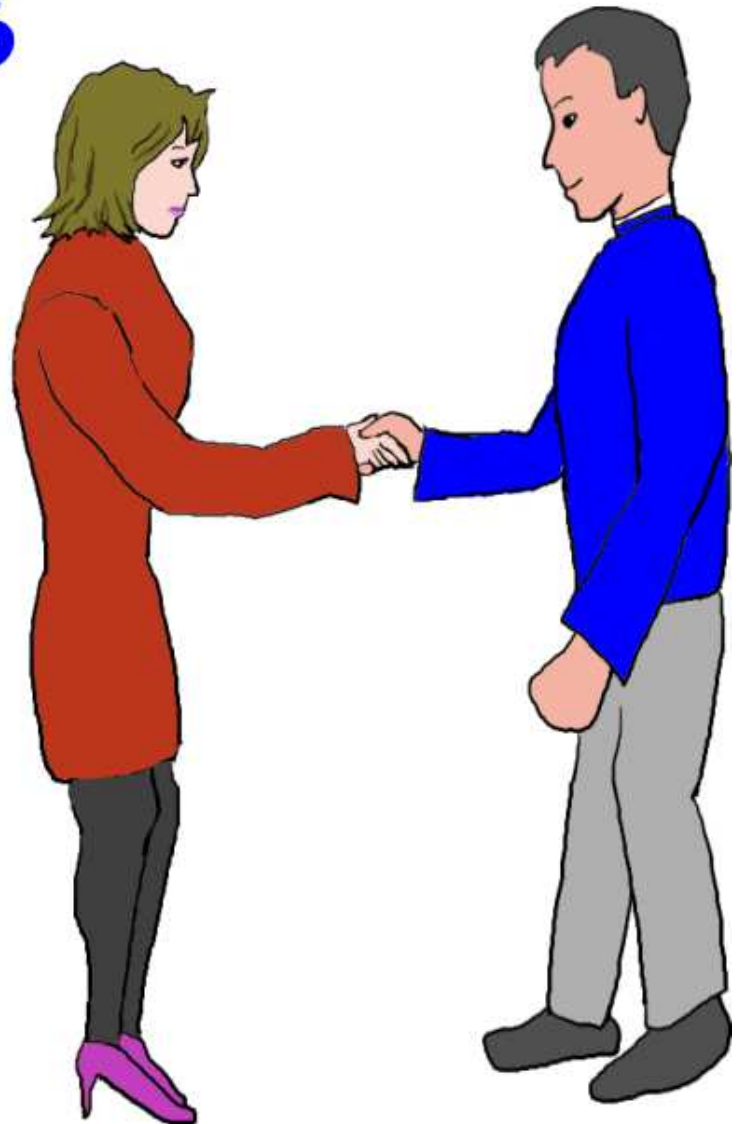
この命令に従って、彼女の疑問を書き直すようになります。

**「この人を愛せ」  
と、私は本当に  
命令されている  
のかしら？**

**この人は本当  
は、善い人な  
のかしら？**

**それとも「この  
人を憎め」と、  
命令されてい  
るのかしら？**

**それとも  
悪い人？**



**命令で  
愛したり、憎んだり  
するの？**

## あとがき —絵本「善悪と愛憎」

もしあなたがこの絵本に共感されたなら、広くご紹介頂ければ幸いです。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます）。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることが出来ます。

[www.j15.org](http://www.j15.org)

©Jun Togo 2010